

長浜の夏の風物詩

# 長浜・北びわ湖大花火大会

スターメインをはじめとする多彩な花火が夜空に舞い上がり、びわ湖を美しく照らし出します。

## 今年の花火大会は

打ち上げ場所が陸地から琵琶湖上の台船の上になりましたので、長浜港湾全域が有料観覧エリアとなります。特別協賛席（有料）でお楽しみください。

■開催日時：8月6日(月)  
19時30分～20時15分  
小雨決行。  
荒天の場合は、8月22日(水)に延期

■打上げ場所：長浜港沖

■特別協賛席：長浜港湾（有料）

【種類】一般席 500円（3歳未満無料）  
イス席 1,000円

※一般席は一人50cm四方程度のスペースとなります。敷物は各自でご用意ください。  
※レジャーシートはありません！

【販売期間】8月3日（金）まで

【販売場所】観光振興課〈本館2階〉および各支所  
観光担当課、長浜駅観光案内所、観光情報センター四居家。

◎イス席のみ、次のところで販売します。  
(販売期間：8月5日(日)まで)  
店頭販売〔( )内〕とインターネット販売。  
・ローソンチケット（ローソン）  
・CNプレイガイド（セブンイレブン）  
・チケットぴあ（ぴあ、セブンイレブン、サークルKサンクス）  
・JTB（JTB）

注意：インターネット販売は手数料がかかります。詳しくは各HPをご覧ください。  
※残席があれば当日、打上げ会場で販売する予定です。



会場周辺の道路は非常に混雑します。交通規制等にご協力をお願いいたします

問 北びわ湖大花火大会実行委員会事務局〈観光振興課内〉(☎62-4111 (代))

## クリスタルプラザ展望研修棟から花火を見ませんか？

クリスタルプラザ展望研修棟を次のとおり夜間無料開放します。

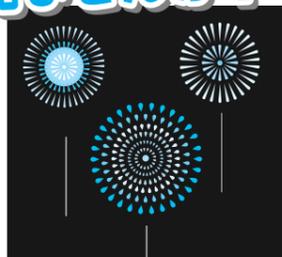
【とき】8月6日(月) 18時30分～20時15分

【ところ】クリスタルプラザ展望研修棟（6・7階）（八幡中山町）

【注意】棟内での飲食は固くお断りします。土足厳禁です。

※事前申込みは不要です。

問 湖北広域行政事務センター (☎62-7143)



## 子ども達のより良い学びのために

「長浜の未来を拓く教育検討委員会」では、市内の県立学校のあり方について話し合い、滋賀県と県教育委員会への提言を行うとともに、教育・人材育成のあり方について検討しています。

これまでに7回の議論を重ね、一次提言として「県立高校の再編計画に関わる手続きや進め方」について取りまとめ、6月12日に県知事および県教育長に提言書を提出しました。

提言にあたり藤井市長は、「本提言は地域の総意であり、住民が等しく共有できるものである」「地域の切実な声として真摯に受け止め、知事部局と教育委員会とが十分に連携を図り、確実に実施されたい」と述べ、原案に拘泥することなく、地域の意見を反映しながら、改めて検討し直すことを強く求めました。

提言時における県知事および県教育長のコメントは次のとおりです。

### ○県知事

- ・長浜の未来を拓く教育検討委員会の幅広く深い議論に感謝する。
- ・人材は県政の柱であり、教育は未来への先行投資である。
- ・まちづくりに貢献できる高校として再編できるよう提言を重く受け止め、知事として責任を果たしていく。

### ○県教育長

- ・地域の思いをまとめていただいたものであり、しっかり受け止める。
- ・「ビジョンを示す」「必要なものに投資する」「地域の思いを踏まえる」「意見を聞き説明する」などの提言事項を十分に踏まえながら進めていきたい。
- ・子ども達のことを考えると、できる限り早い時期に計画案を示したい。

なお、委員会では引き続き検討を進め、総論に続く各論についても意見を取りまとめ、二次提言を行う予定です。

※一次提言書やこれまでの委員会資料、議事録は市ホームページに掲載していますのでご覧ください。  
高校再編や人材育成などに関するご意見は、メールまたは書面にてお寄せください。

問 企画政策課 (☎65-6505、Eメールkikaku@city.nagahama.lg.jp)



## 座ぶとん会議

29

市では、風通しのよい開かれた市政を実現するために、市内の自治会をはじめ、自主的な地域活動を行っているグループ等を対象に、市長が市民の皆さんの生の声を聴く「座ぶとん会議」を開催しています。

## みんなで安全・安心のまちづくり

今回懇談した大寺自治会の皆さんは、地域が抱える課題にきめ細かく対応するため、5つの委員会を設置し活動しておられます。  
たとえば、大寺防災委員会では、災害時や緊急時に役立つ「大寺だいなバトン」の全戸配布や、全戸参加による防災訓練を実施されました。また、草の根防災体制育成事業の補助金で防災用の資機材・備蓄品をそろえるなど、知恵と工夫で地域の安心・安全を高めるための取り組みをされています。

またまちづくり委員会では、地域の草刈りや花植えを行うほか、子どもたちが自然環境や防災について学ぶ機会を設けておられます。「さらく会」という地域福祉活動の場もあり、毎月1回高齢者の皆さんが集まって健康教室やおしゃべり会を開き、寝たきりや閉じこもりを防ぐのに役立つよう取り組んでいます。

このようにさまざまな面で積極的に活動されている大寺自治会の皆さんですが、一番の関心ことは「県道丁野虎姫長浜線」についてです。大寺自治会の皆さんは、大変長期間にわたり県との話し合いを重ねてこられました。

が、この道路は小中学生の通学路であり、地域の人たちも日常的に利用するため、新しい交差点には信号機をつけるなど安全対策が必要だということなんです。これまで自治会をあげて県や警察に要望をされてきたものの、なかなか聞き入れられないとのことでした。



問 市民広報室 (☎65-6504)